



# 栗東総合産業株式会社

● 廃棄物処理業

知識  
製造業  
宣言

汚泥処理技術で環境課題を解決し、  
世界の食料不足問題の解決に挑む

## 特徴

- ▶ 可搬式超高速遠心分離機と汚泥処理技術をかけあわせて環境課題を解決
- ▶ 世界の食糧庫であるメコンデルタの環境課題を解決して世界の食料課題に貢献
- ▶ 立ち上げたメコンデルタ研究会を活かして企業や行政と連携し現地への解決提案が可能

## 解決したい課題、実現したい未来

ベトナム・メコンデルタ地域は水産養殖が盛んな一方、生産量の増加に伴い排出汚泥が水質を悪化させ、環境負荷の増大や生産性の低下を招くといった課題があります。そこで、独自の可搬式遠心分離装置で汚泥を減容化し、建築資材や農業資材として再利用することで、環境に優しい新しい資源循環の仕組みを構築します。

## 注力したい領域

- ◎ エネルギー・環境・資源
- 健康・医療・生活
- 食料・農林水産
- 海洋・宇宙
- 情報通信
- モビリティ
- インフラ・住宅

## 製品・サービス、強み

自社開発した可搬式超高速遠心分離機の重量は約100kgで、メコンデルタの複雑に入り組んだ水路の先にある養殖場にも持ち運ぶことができます。脱水した汚泥は資源として有効活用します。当社は、この汚泥とその地域の農業系廃棄物を組み合わせ、農業資材として地域の農家へ還元することで、資源循環の仕組みを構築しています。一方、現地の一次産業は、汚泥の他、水質悪化や水量減少、温暖化などを背景に、生産方式の転換期を迎えています。現地企業や行政とも連携しながら課題解決を図り、メコンデルタでの事業展開を進めます。



自社開発したコンパクトな可搬式遠心分離機

コミュニケーター  
からひとこと



岡崎 敬

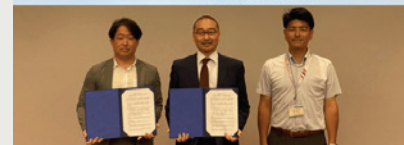
栗東総合産業とリバネスは、2025年7月26日付で「滋賀県をはじめとする地域中堅・中小企業のベトナム進出支援に関する連携協定」を締結しました。栗東総合産業がこれまで培ってきたベトナムでの事業展開に関する知見やネットワークを活かして、ベトナム進出および現地課題の解決を一緒に目指す仲間を募集しています。

## ■ 会社概要

代表者 ..... 井之口 二三雄  
 創業/設立 ..... 1962年3月10日 /  
 1988年8月6日  
 資本金 ..... 25,000,000円  
 事業内容 ..... 廃棄物処理、廃棄物処理施設  
 運転管理、浚渫・土木工事、  
 暗渠検査・止水工事、排水管  
 更正、運輸事業、FC事業  
 従業員数 ..... 200名  
 所在地 ..... 滋賀県栗東市十里244

WEB ..... <https://ritto.co.jp/>  
 その他 ..... 2019年12月 ベトナムアンザン省  
 と水産養殖場汚泥処理課題のため  
 の協定を締結 / 2022年7月 可  
 搬式超高速遠心分離装置を用い  
 た水産養殖場汚泥の減容試験を  
 実施 / 2024年 アンザン省バイオ  
 センターと養殖場汚泥及び農業廃  
 棄物を利用した農業資材開発研究  
 を開始 / 2025年 巡回式ファイン  
 バブル発生器を用いた水産養殖の  
 生産性向上に関する試験の実施

滋賀県をはじめとする  
地域中堅・中小企業のベトナム進出支援  
に関する連携協定締結



2025年7月に「滋賀県をはじめとする地域中堅・中小企業のベトナム進出支援に関する連携協定」をリバネスと締結。(写真左) 常務取締役の井之口哲也